

君たちが未来を開く グローバル時代をタフに生き抜くために

——深く考え 広く世界につながろう——

2017年10月27日

@高松高校・玉翠グローバルアカデミー

国際医療福祉大学大学院特任教授

木村 伊量

【人生は長い障害物競走】 基礎体力がものをいう／ いまは養分を吸って地下茎を太くする季節／ 「タフな心、タフな体、タフな頭」／ 「偏差値秀才」は社会でまるで役に立たない／ 頭のいい人より、頭の強い人に／ 雑事とムダが、いざという時の「復元力」(resilience)を鍛える(空振りや無駄骨のなかにこそ宝がある)／ 君は肉食系？草食系？めざせ、「雑食系」／ 「一大事と申すは 今日ただ今の心なり」(江戸時代の禅僧 正受老人のことば)／ ひたむきに目の前のこと(勉学、スポーツ、文化活動、高校生活)に取り組もう／ 古代ローマの叙情詩人 ホラティウス(前65-前8)いわく。*carpe diem* 「今日を楽しめ」

【コミュニケーション力こそ命】 ユーモアという名の妙薬 人生の危機では自分を笑える余裕が君を救う／ 暗殺の危機に遭ったレーガン元米大統領のエピソード／ マッカーサー元帥から一本とった吉田茂元首相のウイット／ 米ハーバード大学学長の卒業生への訓示 「高高生たるもの……」／ スイスのダボス会議(世界賢人会議)での教訓／ 「3S」の日本人／ 絶体絶命の危機を救った南極探検家アーネスト・シャクルトンの人間的魅力／ コチコチの「酸欠人間」では魅力なし

【五感(視・聴・嗅・味・触)を研ぎ澄まそう】 バーチャル人間は弱い 「コピペ」文化では独創性は磨かれない／ スマホをカバンにしまって、秋の空を見上げよう(新しい「うつ病」?を防ぐ)／ *Cool head, but warm heart.* 国際社会でも通用する日本人の気配りと「さりげない陰徳」／ 他のひと、他のくに、他の世界に対する想像力をふくらませよう／ 「エンピツ人間」をめざそう

【荒海にこぎ出す勇気を チャレンジを楽しもう】 剣豪・宮本武蔵は、諸国放流と他流試合で強くなった／ 君たちを待ちうけるのは、価値観が風に舞う木の葉のように揺れる激動の時代。羅針盤のない航海に乗り出すのはだれでも不安。でも、世界にチャレンジする気概を／ 讃岐が生んだ世界レベルの大天才 弘法大師空海のスケールと志

【暗夜を憂うことなかれ】 暗い夜道を歩く自分のところを支える「何か」を持つ それが学ぶということ／ 江戸後期の儒学者佐藤一斎いわく。「一灯を提げて暗夜に行く。暗夜を憂うことなかれ。ただ一灯を頼め」（『言志晩録』）／ 日本のリーダーにもっと必要なのは楽天的な明るさ ネアカな豊臣秀吉の口癖は「よき夢を見させようぞ」

最後に、世界の喜劇王チャーリー・チャップリン（1889～1977）のことばから。

「人生は恐れなければ、とても素晴らしいものなのだ。

人生に必要なもの。

それは勇気と想像力。

それと、ほんの少しのお金だ」

Good luck! 君たちの未来に幸多かれ、と祈りつつ――。